

2024 静岡地区少年少女サッカー 運営の手引き

静岡サッカー協会 4 種委員会

サッカーは子供たちだけでも、保護者だけでも、指導者だけでも、審判だけでも、役員だけでもできません。皆で、こどもたちの楽しみのために協力しましょう。

* 2024 版手引きの留意事項

「人口減少対策検討委員会」での検討結果に基づき、青葉リーグについては 2024 年度後半から当日の運営方法を変更することを想定しています（総会時に詳細説明予定）

この手引きは、チーム内で応援に来る保護者すべてに周知をお願いします。

1 大会へのエントリーならびに登録メンバー表

(1) エントリー方法

4 種委員会の案内に従って、期限までにメールにて申し込む。

(2) 一つの加盟団体からのエントリーチーム数

すべての大会は、11 人制の場合は当該学年が 12 名以上、8 人制の場合は当該学年が 9 名以上の場合は 2 チームのエントリーが可能（17 名以上の場合は 3 チーム可）。ただし、当該学年の選手を複数チームに同等の人数を登録していない場合は、県大会に複数チームが参加することはできない。

(3) 登録メンバー表の提出

4 種委員会の案内に従って、期限までにメールにて提出する（キッズ U9 ジュニアリーグ及びフットサルを除く）。この段階では、背番号と登録番号は不要（青葉リーグは氏名とふりがなと学年、それ以外の大会は氏名と学年、小学校名は必要）。

(4) 登録メンバーの人数

各大会要項で特別に規定している場合以外は、25 名以内（フットサルを除く）

青葉リーグについては、チーム全体での登録のみとし、人数は無制限。青葉リーグ戦においては、同一カテゴリーに複数チームを出場させるチームの選手は、期間中の 1 チーム試合数を限度としてチーム間の移動を可とする。ただし、同じ週末（金～月）に別のチームでの出場はできない。

(5) 期限後の登録メンバーの変更

複数参加チームは、追加のみ可（両チーム間の入れ替えは不可）。その他のチームは変更可。いずれも大会 2 日前までに 4 種委員会にメールで連絡する。この場合、あらためてファイルを添付するのではなく、メールに変更内容のみ記載すること。ただし、青葉リーグ戦については随時追加登録可とし、出場させたい試合の前日までに 4 種委員会にメールで連絡する。この場合、ファイルを添付するのではな

く、メールに変更内容のみ記載すること。

なお、プログラムを作成する大会では、期限後の変更、追加は掲載されない。

2 大会の開会式、閉会式

(1) 開閉会式を行う大会

開会式を行う大会は、青葉ライオンズクラブリーグ、JC 旗、NTT カップ予選、すこやか旗とする。

閉会式は表彰式を兼ねて、キッズ U9 ジュニアリーグを除くすべての大会で行う。

(2) 開閉会式の運営

開会式及び閉会式の運営については、あらかじめ全チームで担当を分けている。不明な点は事前に 4 種委員会役員に確認すること。具体的な役割としては、本部設営、司会進行、表彰の補助、片付け等である。

(3) 開閉会式の参加者の服装等

開会式においては、全ての参加チームはプラカード持参（団旗は自由）、選手は揃いのユニフォームあるいはジャージ姿でグラウンドに集合すること（雨天の場合、服装は自由（傘は禁止、雨合羽推奨））。

開会式、閉会式には必ず指導者（D級ライセンス以上）が引率すること。その指導者は、各チームの整列した後方にて式に参加すること（指導者が大会運営に携わっていて式の進行上やむを得ない場合は、ライセンスを持たない代理者による引率を認める）。

3 会場の設営、準備、片付け

(1) 基本

青葉ライオンズクラブリーグのチャンピオンシップ以外の 11 人制はすべてスモールピッチ（80m×50m）&スモールゴール（幅 5m）で開催。ただし、会場の広さ等により若干の縮小又は拡大は可とする。

8 人制はスモールピッチ（60～68m×40m～50m）&スモールゴール（幅 5m）で開催。

U12 は、68m×50m、U10 は 60m×40m を標準とする。

荒天等により大会や試合を中止する判断は、青葉リーグ及びジュニアボーイリーグは幹事が、その他の大会は 4 種委員会で行います。降雨＝中止ではなく、決行することの危険性（雷や川の増水など）とグラウンド状態により判断します。なお、津波注意報・警報、大雨洪水警報が出ている場合は、河川敷及び海岸近くの会場の試合は実施しない。

(2) 学校グラウンドの設営及び片づけ

会場準備は、試合開始 1 時間前から、会場チームと第一試合 2 チームで行う。

コーナーフラッグ、ラインカー、本部などは会場チームが準備する（石灰は各チームに割り当てる）。片付けは、会場チームと最終試合2チームで行う。

ただし、会場提供チームから申し出があった場合はこの限りではない。

(3) 公共グラウンドの設営及び片づけの原則

役割	リーグ戦	トーナメント戦
会場準備	全チームより最低1名参加	
会場準備のリーダー	最終試合直前の試合2チームのうち、左欄チーム	第2試合2チームのうち、左又は上のチーム
石灰	最終試合2チーム	第1試合2チーム
ラインカー、メジャー	最終試合直前の試合2チーム	第2試合2チーム
コーナーフラッグ	最終試合組合せ左欄チーム	第1試合主審チーム
組立式ゴールの運搬	行きは第1試合の組合せ左欄チーム、帰りは最終試合の組合せ左欄チーム（行きと同じ場合は右欄のチーム）。	行きは第1試合主審チーム、帰りは最終試合勝利チーム
組立式ゴールの部品チェック	組立時：第1試合両チーム、片付け時：最終試合両チーム	組立時：第1試合両チーム、片付け時：最終試合両チーム
組立式ゴール用重し	関係チームの中から幹事又は4種委員会が指名	関係チームの中から4種委員会で指名
本部設営	第1試合本部チーム（組合せに明記する。）	第1試合本部チーム（第1試合右欄（または下段）チーム）
片付け（+トンボがけ）	最終試合2チーム	
トイレ清掃	最終試合勝者（引分の場合は両チーム）	最終試合勝者

(4) 組立式ゴールの保管場所

No1と6及びNo.4片方は海野相談役（INOMIYA.FC代表）宅（住所は責任者一覧表を参照）、No.2と3はVivaceフットサルスタジアム駐車場、安倍口用（1～4）は安倍口グラウンド倉庫、No.4片方と5は竜南フットサルパーク駐車場（静岡市葵区竜南1-192-1）。

組立式ゴールの破損や部品欠損などは、4種委員会あてにすみやかにメールで連絡すること。また、使用禁止の張り紙をつけて、返却してください。

(5) 公共グラウンド等の用具

グラウンド名	状況
中島人工芝	スモールゴール2セットあり。コーナーフラッグの旗は管理人事務所から、旗座はプレハブから。
西ヶ谷総合運動場	スモールゴール2セットあり。コーナーフラッグ2セットと石灰、ラインカーは倉庫から。ラインカーとメジャーは不足。石灰が不足する場合は、管理事務所から
みろく	スモールゴールはセット済(80m×50m)。他はなし。 市よりサッカー協会へ管理委託(山本元委員長)
安倍口A、B、C、D、E	スモールゴールあり(用具置き場(安倍口団地23,24棟の間、左側の小屋)の中に組立式ゴールが4つ置いてあります)。 <u>Aグラウンド=ゴール1、Bグラウンド=ゴール2、Cグラウンド=ゴール3、Dグラウンド=ゴール4を使用。ゴールは安倍口以外で使用しないこと。Eグラウンドは8人制ゴール設置済。</u> 他はなし。 市よりサッカー協会へ管理委託(板橋氏、牧野氏)
狩野橋ラージ	スモールゴールはセット済(80m×50m)。他はなし。 市よりサッカー協会へ委託(海野相談役)
狩野橋スモール	スモールゴールはセット済(60m×40m)。他はなし。 市よりサッカー協会へ委託(海野相談役)
辰起町少年	スモールゴールはセット済(80m×50m)。他はなし。 市より町内へ委託(フォンテ安西SC)
辰起町芝生	スモールゴールなし。他はなし。 市より町内へ委託(フォンテ安西SC)
中野新田A	スモールゴールはセット済(80m×50m)。他はなし。市より町内へ委託(ozato west)
中野新田B	スモールゴールはセット済(80m×50m)。他はなし。 市より町内へ委託(ozato west)
田町緑地C	ゴールなし。組立式ゴールを <u>防災道路わき</u> から運搬。他はなし。市管理(ゴールは静岡まちかどFC所有。)
向敷地河川敷	スモールゴールあり。他はなし。 市より町内へ委託(長田北SSS)

4 大会運営

(1) 本部チーム

リーグ戦の本部チームは、幹事又は4種委員会が試合日程に明記。

トーナメント戦の本部チームは、第1試合は第1試合右欄(または下段)チーム、その後の試合も、その試合の右覧(または下段)チームが本部となる。

(2) 本部の役割

第1試合本部は「大会運営書」を持参する。

審判員のメンバーチェックを補助する(青葉リーグについては試合用メンバー表の提出不要のため、試合前は用具等のチェックのみ)。

11人制の場合は、交代を受け付け、用具チェックをしたうえで、主審または副審に知らせる。8人制の場合は、交代ゾーンからの交代が正しく行われているか、出場停止の選手がいないかをチェックする。

迅速な試合運営を促す。(次試合審判員、チームを準備させる。)

試合中のベンチの指導者等、ピッチ周りの応援等にルール違反があれば注意する。

試合記録を大会運営書に記入し、主審及びベンチ入りしていた両チームの指導者各1名に内容を説明してサインを求める。

責任を持って次の本部に引き継ぐ。最終試合本部は試合結果の報告を行う。

<試合結果報告方法>

報告先 当該大会の Facebook グループ

手順1 全試合終了後直ちに、大会運営書を写真に撮って、該当する Facebook グループに画像をアップする。

手順2 その日のうちに、「Google スプレッドシート」アプリを使って、Facebook グループにアップロードされている「試合日程一覧表」ファイルに試合結果を入力する。チーム名が入っているので、勝者を左にして両者の得点を入力する(引き分けの場合は得点の入力のみ)。

*正しくアップすれば、大会運営書の保管は不要(不鮮明な場合に問い合わせるので、試合結果の一斉メールがあるまでは捨てないでください)。

(3) 試合前のメンバー表提出

青葉リーグ以外の試合において、「静岡サッカー協会4種委員会試合メンバー表」を使用。

毎試合、試合時間の5分前までに、ベンチ入りメンバーの背番号に○をつけたうえで、先発メンバー欄に○をつけて、本部に一部提出。(相手チームには出さなくてよい。)

試合の成立は11人制では7人、8人制では6人とする。人数の規定を満たさなくなった時点で、満たさないチームの敗戦とする(リーグ戦の場合の得点数につい

ては各大会要項による。要項に記載のない場合は、11人制は0-5、8人制は0-3とする。

背番号は試合ごとに異なっても構わない。メンバー表には、試合ごとに選手名と背番号を記入する。

(4) メンバーチェックと交代

メンバーチェックは、審判団が行う。11人制は先発メンバーのみを試合開始5分前に本部前に集合させ、安全、用具面のチェック、先発メンバーの背番号照合を行う（青葉リーグでは背番号照合は行わない）。交代はその都度本部に口頭で申し出る。交代メンバーの安全、用具チェックは、そのつど副審又は本部が行う。

8人制は交代ゾーンを使用するため、ベンチ入りメンバーをすべて試合開始5分前に本部前に集合させ、安全、用具面のチェック、背番号照合を行う（青葉リーグでは背番号照合は行わない）。

交代人数は自由。再入場も可能。青葉リーグ戦においては「SAME CHANCE FOR EACH PLAYER」（別紙）を指導者の努力目標とし、選手の試合出場機会の平等化につとめること。

(5) 試合におけるベンチ

本部席左側ベンチに組合せ上欄（または左欄）チームが入る（青葉リーグに関しては、どちらでも構わない）。

その試合のメンバー表に記名された選手（青葉リーグにおいては、青葉リーグプログラムに掲載又は前日までにメールによる追加登録を行った選手）のみがベンチに入ることができる。ベンチ内スタッフの数は、チーム代表者1名及び指導者3名以内。指導者については「4種委員会指導者資格規定」参照。

コーチングはベンチ内の指導資格保持者のうち、その都度1名のみが許される（同時に二人が声をかけないこと）。

コーチングは、選手のプレーに対する否定的言辞を避け、むしろ良い点をほめること（「期待したプレーができないのは指導者の日頃の指導の責任」と受け止める）。

(6) 試合開始前

①試合5分前に、審判団が本部前にてメンバーチェックを行う。

②ピッチ内5～10メートルまで入場し、本部に向い整列、あいさつ。

③コイントス（主審は必ずコインを用意すること。ジャンケンは不可）

(7) 試合終了後

①試合終了後、本部に向い整列、あいさつ。

②主審は本部へ結果（得点、退場・警告・グリーンカードの詳細）を報告する。

(8) 審判

各大会要項等で指定する試合以外は次のとおりとする。

大会名 (内容)		審判
青葉リーグ戦、 キッズU9 ジュニアリーグ戦		(別途通知)
その他の公式戦	リーグ戦	3人制で行う。組合せ表に記載。
	トーナメント戦	3人制で行う。 第3試合上段(または左欄)チームが第1試合主審。第3試合下段(または右欄)チームが第4試合主審。それ以外は敗者チームが次試合の主審。副審2名は次試合の2チームより1名ずつ。ただし最終試合副審2名は、直前の試合チームより1名ずつ。

(9) 警告と退場

退場させられた選手は、次の公式戦1試合に出場できない。

同一試合内での2度の警告は退場となる。

同一大会内において、累積警告が2度となった選手は、次の1試合に出場できない。

警告、退場はその大会に限り、他の大会に影響しない(リーグ戦前期と後期、基本リーグの場合は第5節までと第6節以降は別大会と考える)。

ただし、悪質な行為は、警告、退場にかかわらず、それ以上の処分の対象となることがある。

(10) 飲水タイム等

夏のリーグ戦等においては、飲水タイムは1分以上、クーリングブレイクは3分以上のアディショナルタイムを確保すること。

審判員も飲水タイムを利用して給水に務めること。

(11) ユニフォーム

各チームは、1着以上のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、着用しなければならない(2着以上の持参が好ましい)。

主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれかのチームがサブユニフォーム又はビブスを着用すること決定する。

ゴールキーパー (GK) のユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤー (FP) と同系色でも良いものとする。

ソックスに テープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用

する場合、ソックスと同色でなくても良い。

アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。着用していない選手と着用している選手が混じっていても構わない。

アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。着用していない選手と着用している選手が混じっていても構わない。

各大会要項で特別に定めない限り、キックオフ時点からの GK のビブス着用を認める。試合中に、FP が GK と交代する場合、ビブス着用で構わない。

ペナルティキックにより次の試合へ進むチームを決めるとき、FP が GK をつとめる場合は、FP として出場していた背番号と異なる背番号の GK 用ユニフォーム又はビブスを着用してよい。

選手の帽子着用は、GK が眩しい場合のみ認める。ただし、FP は熱中症予防などの場合のみ認める。いずれの場合も「着用している競技者または他の競技者に危険を及ぼさない」ものとする。なお、主審が危険を及ぼすと判断した場合、外すように求める、または、被り方をあらためるように指導する。選手はそれに従わなければならない。

スポンサーロゴマーク入りユニフォームの使用については、毎年度、日本サッカー協会のユニフォーム規定に沿った手続きをとって承認を受けていれば、4 種でも基本的には問題はない（この承認を得ていなければ、当然ですがリーグ戦を含む公式戦では一切着用できない）。

(12) 応援

応援は本部席の反対側ピッチサイドより行う（中野新田グラウンドについては、土手側は危険なため、本部席側での応援のみとする。ただし、本部席やベンチよりも後ろに位置すること）。

ゴール裏については、スタンドのある会場を除いて応援を禁止する。ボールを拾う役の場合は、ゴールから一定の距離を置き、GK 等への指示を疑われないようにすること。

応援席からのコーチングならびに審判へのクレームは、指導者、応援者を問わず禁止とする。

5 青葉リーグ戦幹事の役割

幹事に選ばれたあとの手順は次のとおり。「2024 U10, 11, 12 リーグ戦大会運営マニュアル」参照

- ①各チームの連絡先を確認し、雨天中止のときなどに使用する連絡網をつくる。
- ②各チームの選手が関係する代休のある学校登校日を確認する。

- ③4種委員会から送られてくる標準日程を参考に、各節の日程表を作成し、各チーム及び4種委員会にメール送信する（標準日程に掲載しているグラウンドは、原則としてそのまま使用可能）
- ④標準日程及び予備日については、各チームとも必ず空けておくこと（代休のある学校登校日の場合は除く）。
- ⑤代休のある学校登校日又はトレセン行事や県大会等が重なった場合、及び他の学年の公式戦に出場する選手がいる場合（登録ではなく、その選手が出場しないと人数が足りない場合に限る）は、チームの申し出により当該チームに係る試合を別途開催とする。それ以外の場合（PTA行事など）で日程変更を希望するチームがある場合は、当該チームの対戦チームすべてが了承した場合のみ別途開催可（この場合の別途開催は義務ではないので、各チームの協力が得られればということ。招待試合や遠征などチーム行事と重なるという理由は不可）。その際の調整は、申し出たチームが行って幹事に報告すること。
- ⑥登校日の関係や他のグラウンド確保による日程や会場の変更の場合、標準日程で他のディビジョンとグラウンドを共用することになっている場合（午前と午後等）は、日程等の変更の連絡を、4種委員会アドレスだけでなく、該当ディビジョンの幹事チームに必ず連絡する。
- ⑦雨天等によりグラウンドが使用できない可能性がある場合は、グラウンド管理担当者と相談するなどにより開催の可否を判断し、各チーム及び4種委員会に連絡する。
- ⑧雨天中止等の場合は、予備日または関係チームの日程を調整し、グラウンドを確保して、日程表を作成する（前期の場合は、原則として7月末までにリーグ戦を終了させる）。
- ⑨4種委員会から最終節終了後に送られてくる星取表を確認し、間違いがあれば訂正を連絡する。ただし、大会運営書に記載され、両チームのコーチ等のサインがあれば、結果は覆せないものとする。

6 グラウンドの注意事項

当たり前のことですが、常識を持って行動すればトラブルは防げます。子供たちのためにグラウンドを使わせていただくという気持ちを忘れないでください。

ゴミは各チームで持ち帰ること。

すべての駐車車両に「チーム名、所有者名」の表示をすること。

いずれの会場でも、駐車台数に限りがあるので、できるだけ乗り合わせて来ること。グラウンドを集合場所にしないこと（公共交通機関や自転車を使う場合は可）。

万が一、民家にボールが入った場合は、必ず大人と一緒に行き、そのお宅に断りを入れてから取りに行くこと。

- (1) 中島人工芝グラウンド
道路上ではなく必ず駐車場で、選手の乗り降りや荷物の積み下ろしを行うこと。
- (2) 西ヶ谷陸上競技場
プール利用者用駐車場は、4種委員会から使用可能の指示がある場合以外は使用しないこと。
スパイクでトラックに入らないこと。
競技場を周回するランニングコースで立ち止まったり、座ったりしないこと（特に芝生席の上側）。開会式や試合観戦は、必ず芝生の上で行うこと。
- (3) みろく少年グラウンド
グラウンド入口のスペースは、グラウンド設営の方及び協会役員のみ駐車可とする。
橋直下および防災道路への駐車は禁止。防災道路の通行に関しては、他に方法がないときは可とする。
- (4) 安倍ログラウンド（A, B, C, D, E）
近隣施設への駐車は禁止。
団地内の走行速度は20Kmに制限されているので、走行の際は徐行すること。
A～Cグラウンドについては、各チームの車両は2台まで荷物車として通行して、チームテント横に置いて構わないが、残りの車両（ただし各チーム5台まで）は、Aコート南側（入り口左側の駐車場）に駐車すること。足りない場合は右側河川敷に駐車可。
Dグラウンドについては、荷物車2台までは前記と同様だが、3台についてはEグラウンド奥に駐車可とする。
Eグラウンドについては、5台すべてをEグラウンド奥に駐車可とする。
河川敷内の移動通行の際は最徐行とする。
入口駐車場南側にあるグラウンドゴルフ場に通じる通路へは駐車禁止。
出入り口が狭いため1試合目終了後まで一度入った車は出ることはできません。
送迎のみの車両に関しては入場を禁止します。送迎のみの車両は、グラウンド入口には入らず左折、土手沿いで子供をおろすようにしてください。団地前での停車はできません。
トイレは原則として、簡易トイレを使用すること。
団地内の水道は絶対に使用しないこと。水道施設がないので各チームで準備すること。
美和児童館を未就学児が利用する場合は、必ず保護者の方が付き添うこと。
***その他、「安倍ロススポーツ広場サッカー場利用案内」を参照すること。**
***非常時に利用可能なAED設置場所…美和児童館（入って右側に設置）**

(5) 狩野橋グラウンド (ラージ&スモール)

グラウンド堤防側の芝生でボールを使用しないこと (駐車及び休憩のみ可)。

買い物等に行く際は、堤防にある階段を下り、そこから住宅の間を通ること。他人の家の駐車場または庭を横切らないこと。

堤防の上からの観戦は禁止。

*非常時に利用可能な AED 設置場所…海野相談役宅

(6) 辰起町少年グラウンド及び芝生グラウンド

公園部分への駐車禁止。緊急避難道路への立ち入り及び駐車禁止。

社会人グラウンドへの立ち入り禁止。

芝生グラウンドは試合で使用するとき以外は立ち入り禁止。

使用トイレはグラウンド横の1箇所 (終了後、清掃すること)。

グラウンド委員会への使用実績報告の為、各チームの参加人数 (選手及び保護者) の合計人数 (おおよそで構わない) をフォンテ安西 SC に連絡すること。

(7) 中野新田グラウンド (A、B)

第1試合本部 (又は幹事、役員) は、グラウンドの利用のための承認証を ozato west から F A X で受け取り、次の本部に引き継ぐこと。管理人等から提示を求められたら見せること。当日使用した承認証は後で必ず破棄すること。

「承認証」について、提示を求められたとき提示できない場合がよくあります。今後、このような事がつづく中野新田グラウンドの円滑な利用ができません。各チーム「承認証」の持参について、徹底をすること。

ピッチ周りや防災道路には駐車しないこと。

中野新田グラウンドに限り、観戦は原則としてベンチ後方で行うこと。堤防との間に余裕があるピッチの場合は、本部席と反対側のピッチサイドで観戦してもよい。ただし、いずれの場合でも、堤防道路の上や斜面 (階段も含む) では観戦禁止とする。

各チームはトイレの水洗用に水を持参し、トイレの後ろ側にある給水口の蓋を開け、水が満タンに入っているか確認する。少ない場合は水の補充を行う。試合終了後も残った水でトイレの水タンクを補給すること。

試合終了後トイレ掃除を行うこと。トイレの中に掃除道具が置いてある。

試合終了後は、グラウンドのトンボがけを行うこと。トンボは上グラウンドと下グラウンドの間にある。

現在、もと C コート (入口より一番奥) への駐車は禁止。アップの利用は可だが、未整備のために注意すること。

(8) 田町緑地 C グラウンド

グラウンド川上の駐車場に駐車。台数制限 5 台。防災道路上に駐車することを禁止。

ソフトボール場バックネット裏に飲料水蛇口あり。水以外の飲料水をピッチに散

布することは、禁止。

ソフトボール場に簡易トイレあり。また、田町一丁目公民館トイレを利用可能。きれいにご使用すること。大会本部が鍵を保管。

ベンチ・椅子はピッチ内での使用を禁止。(選手、指導者、本部、保護者、すべて)。

河原近く木立ちにどぶ川あり。水量によっては危険なので注意。

*非常時に利用可能な AED 設置場所…田町一丁目公民館内部に A E D あり

(9) 向敷地河川敷グラウンド

ゴールは固定式ゴール 2 基あり、コーナースタンドは持ち寄り。

駐車台数は各チーム 5 台を上限としてお考えください。

河川敷に降りるスロープの上下法面での観戦不可(グラウンドゴルフや鮎釣りなどで来場される車が頻繁に通行します)。

本部、ベンチは土手側、観戦は川側にてお願いします。

(10) 学校グラウンドその他

定められた駐車台数を厳守すること。特に、遅れて応援に来る車がある場合にも徹底すること。

7 その他の約束事

学校グラウンドが会場の場合は、グラウンド内だけでなく駐車場を含む校内は全面禁煙。学校出入口付近での喫煙も禁止。

公共グラウンドが会場の場合は、ベンチ内、ピッチ周りなど指示や応援の声を出すときは禁煙。その他の場合も子供から見えない場所での喫煙などマナーを守る。

学校、公共グラウンドを問わず、車両には所属チーム名と所有者を表示すること。表示のない車の乗り入れを禁止する。

* 上記の注意事項等に違反した場合は、リーグ戦の勝ち点を減ずる等の処分を行うことがある。

* 「手引き」の周知

所属団体は、本手引きをコピーして、運営に携わるスタッフ、ならびに保護者に配付し、説明すること。また、所属選手にも関係する項目を説明すること。

(2024年4月16日改訂)